

EdgeTech+ 2023

プレス発表会
2023年11月8日

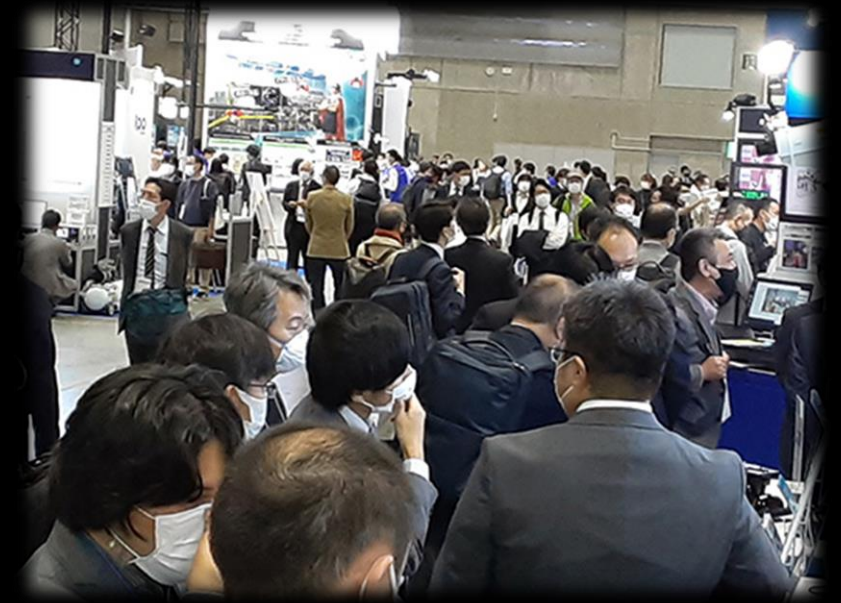


実施概要について

2023年11月8日



- Back to normalへ
リアルイベントメインで開催
オンラインは年明けに見逃し視聴を中心に実施
- 新企画:
オートモーティブソフトウェアエキスポ

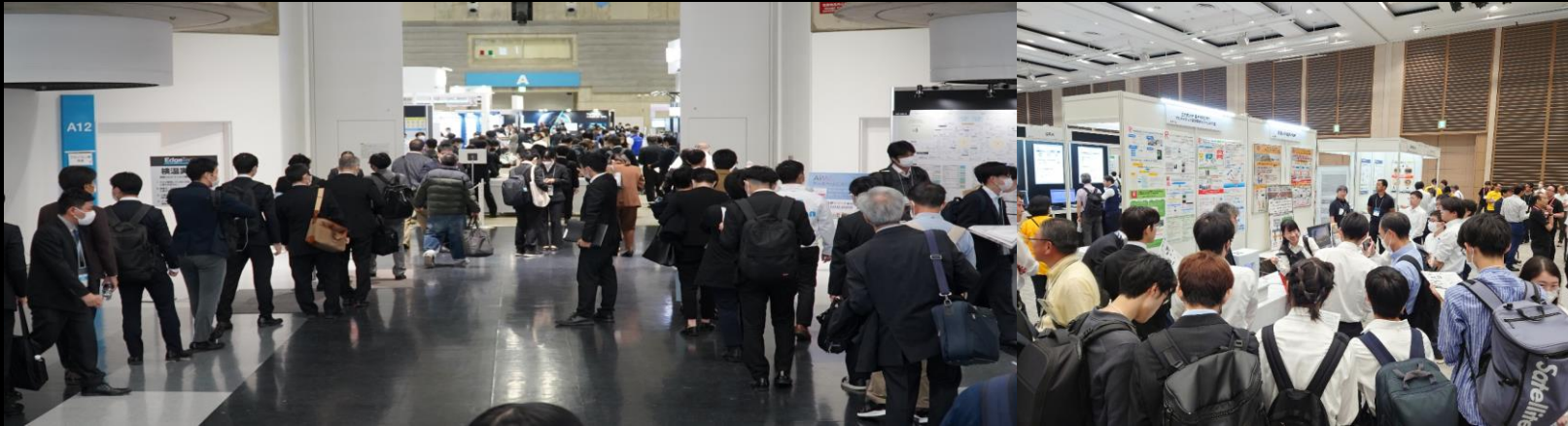


EdgeTech+
2021年 17,837

2022年 22,081

EdgeTech+ West
2022年 3,065

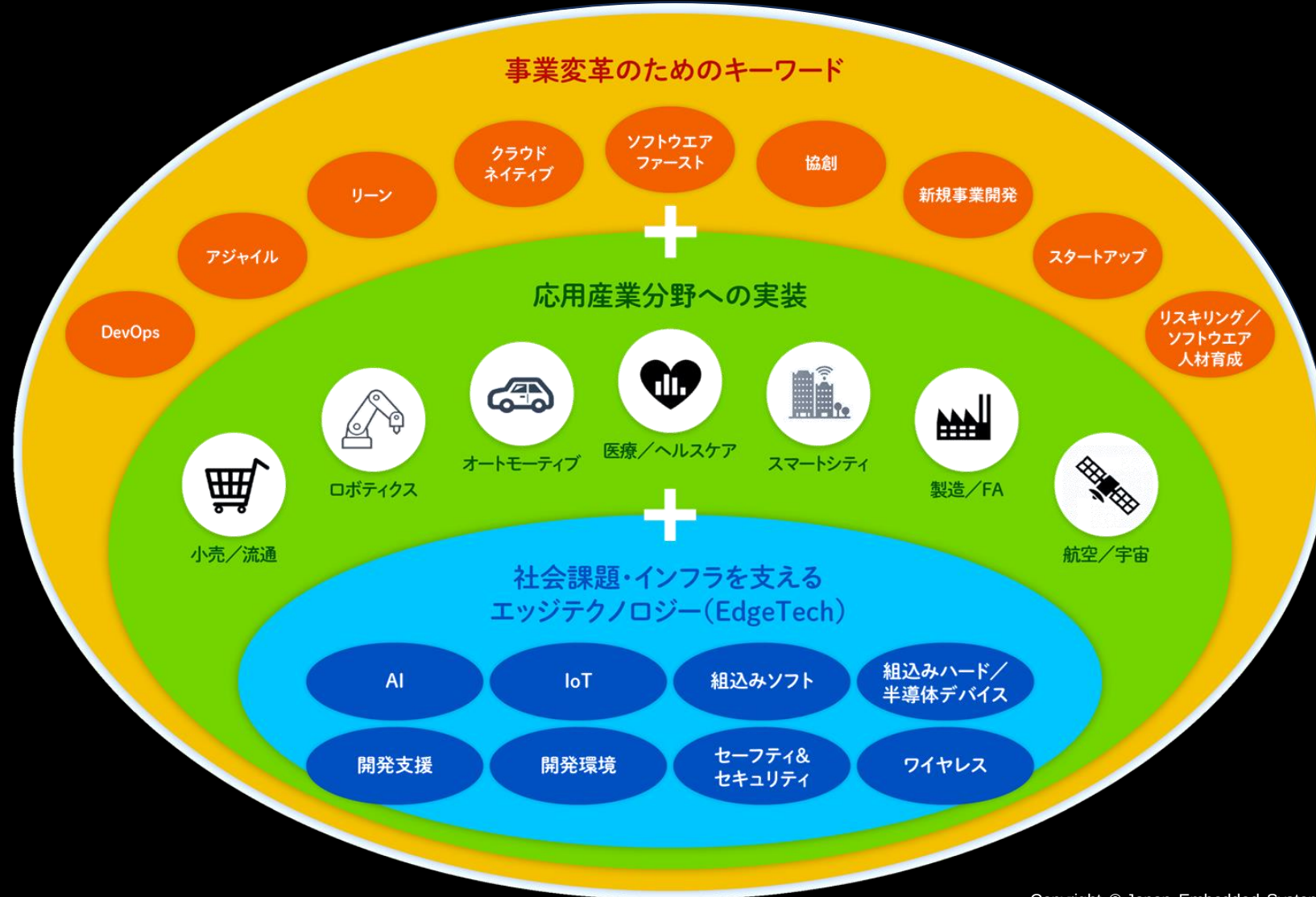
2023年 4,379



名 称	EdgeTech+ 2023 ～ 事業変革を推進するための最新技術とつながる総合展 ～
会 期	リアル開催:2023年 11月15日(水)～11月17日(金) 10:00 - 17:00(11月16日は18時まで) オンライン開催:2024年1月
会 場	リアル開催 パシフィコ横浜 展示ホール／アネックスホール
主 催	一般社団法人 組込みシステム技術協会
企画・推進	株式会社ナノオプト・メディア
後 援	経済産業省 / デジタル庁 / 横浜市 / 独立行政法人情報処理推進機構(IPA) / 独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO) / 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 / 一般社団法人YRP研究開発推進協会
協 賛	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター / 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 / 一般社団法人IT検証産業協会(IVIA) / 一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会 / 一般社団法人情報サービス産業協会 / 一般社団法人情報処理学会 / 一般社団法人スキルマネジメント協会 / 一般社団法人ソフトウェア協会(SAJ) / 一般社団法人 ディペンダビリティ技術推進協会 / 一般社団法人電子情報技術産業協会 / 一般社団法人日本電子回路工業会 / 一般社団法人日本電子デバイス産業協会(NEDIA) / 一般社団法人日本半導体商社協会 / 組込みシステム産業振興機構 / 台北市コンピュータ協会/台北市電腦商業同業公會/Taipei Computer Association
特別協力	一般社団法人Edgexcrossコンソーシアム / 一般社団法人WSN-ATEC / 特定非営利活動法人組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会(SESSAME) / 一般社団法人体験設計支援コンソーシアム(CXDS) / 特定非営利活動法人TOPPERSプロジェクト / トロンフォーラム / 特定非営利活動法人人間中心設計推進機構 / 日本EDAベンチャー連絡会 / 派生開発推進協議会(AFFORDD) / モバイルコンピューティング推進コンソーシアム / ロボット革命・産業IoT イニシアティブ協議会 / EMS-JPグループ

コンセプト

エッジテクノロジーに新たなプラスで加速するDXと事業変革



【展示会】



【各種企画】



【カンファレンス】



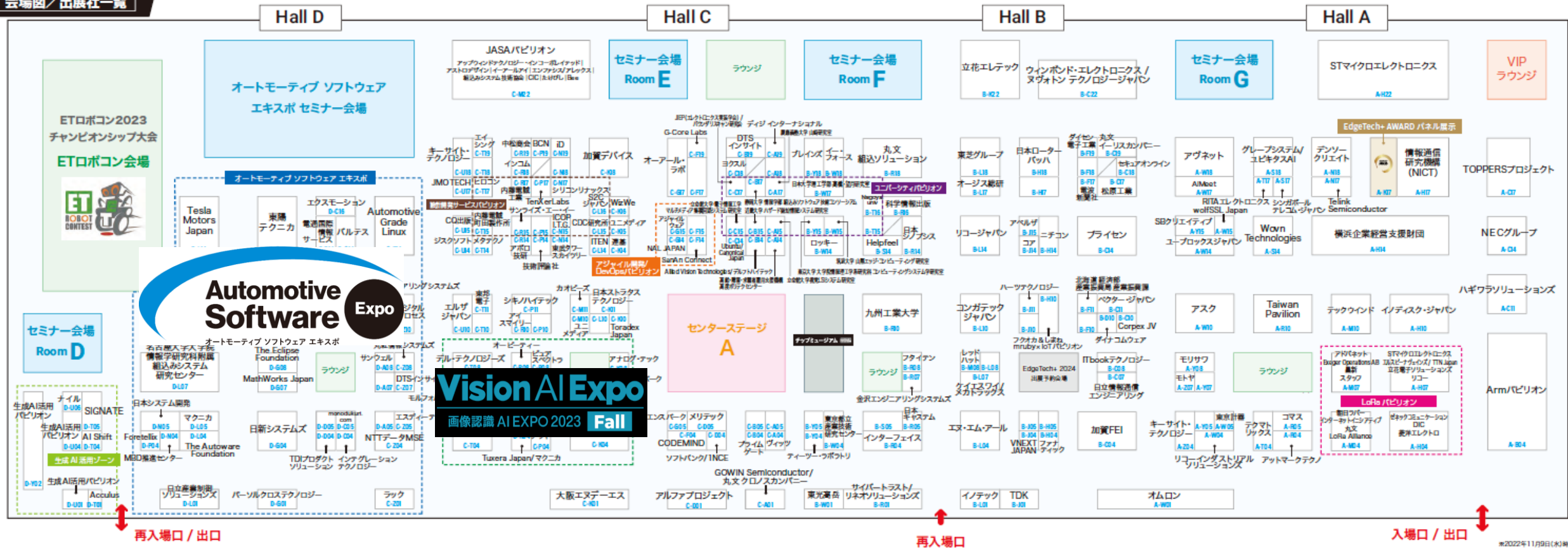
【イベント内イベント】



- パシフィコ横浜展示ホール全館、アネックスホールを利用
 ■300社（前年：266社）
 ■新規出展企業 118社
- *併催イベント含む

*併催イベント含む

会場図／出展社一覧



Automotive Software Expo

オートモーティブ ソフトウェア エキスポ

SDV時代に向けての自動車開発と
ソフトウェア技術の専門イベント初開催

アソシエーションパートナー



THE
AUTWARE
FOUNDATION

AUTOSAR™

ECLIPSE
FOUNDATION



AEECC
AUTOMOTIVE EDGE
COMPUTING CONSORTIUM

JasPar

J-Auto-ISAC
Japan Automotive Information Sharing and Analysis Center





Japan Mobility Showにて



Automotive
Software Expo

オートモーティブソフトウェアエキスポについて

家電、携帯（スマホ）のゲームチェンジでは日本は置いて行かれてしまった

自動車産業は大きな転換期であると共に日本を代表するモノづくりとして最後の砦

ソフトウェアでの開発や付加価値づけが重要局面に

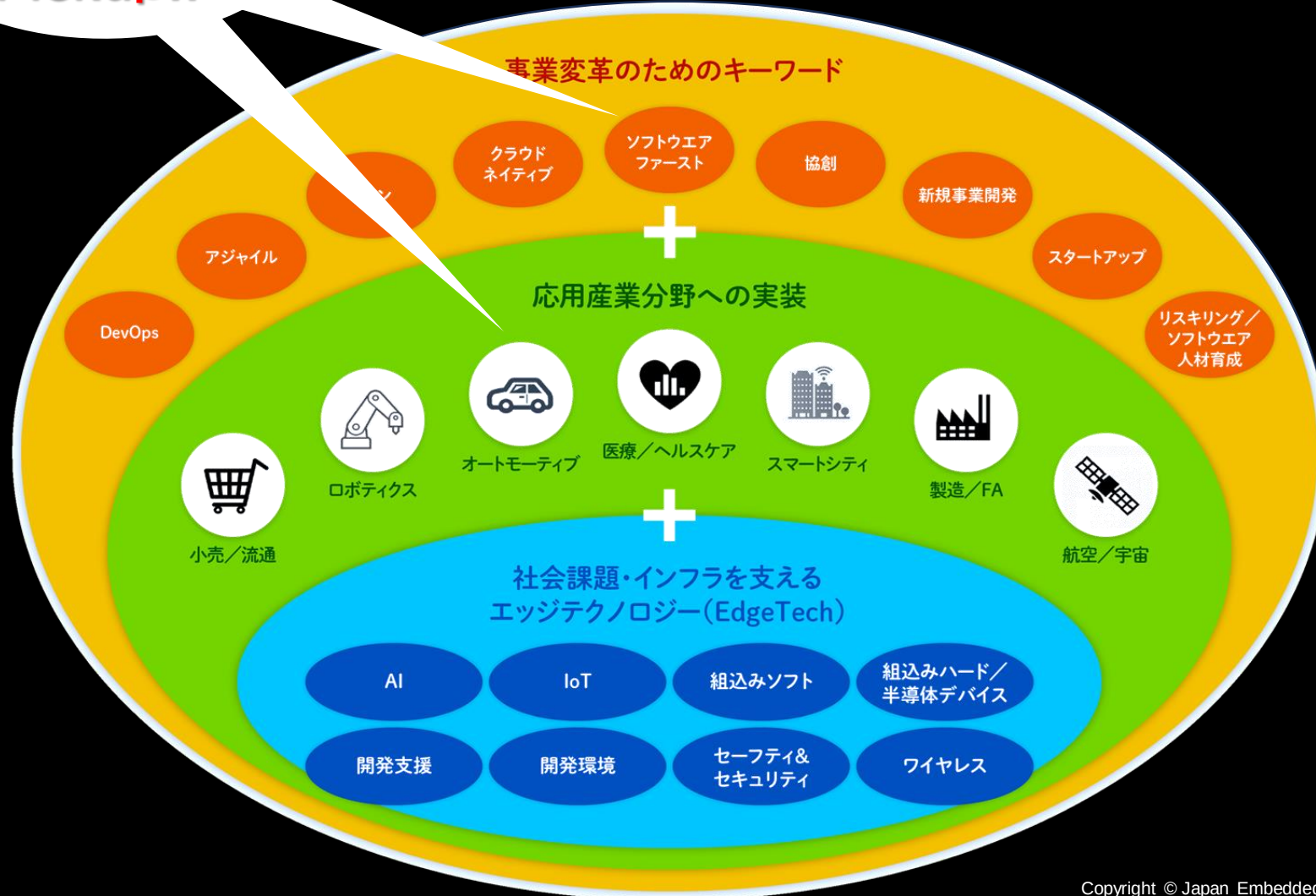
ものづくりにと共に歩んできた組込みシステム開発にフォーカスする「EdgeTech+ 2023」の特別企画として自動車産業に向けて贈る新企画として開催

自動車業界のゲームチェンジと向き合い新たな価値創出のヒントに出会う場を目指す

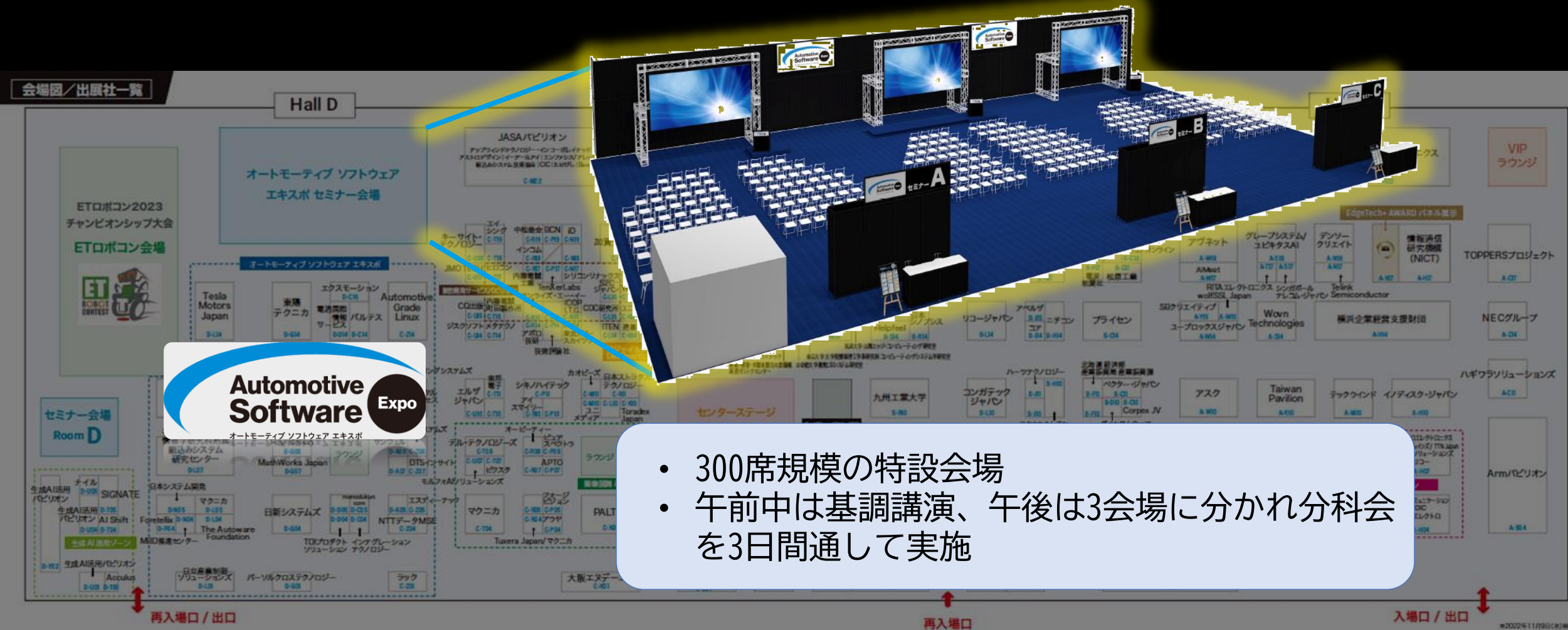


CASE時代に重要度が増す自動車開発における ソフトウェア技術にフォーカス

主要キーワード
から
Pickup!!



展示ゾーン+展示会場内オートモーティブソフトウェアエキスポ専用セミナー会場
ソフトウェア技術に特化した34セッション+40社/団体の展示





テスラのミッションと国内外における取組み
テスラモーターズジャパン（同）
Marketing Programs and Development Manager, Energy Products -
Japan, Thailand and New Markets, APAC
夏目 利沙



SDVとコネクティッドカーをとりまく技術トレンド
トヨタ自動車株式会社 コネクティッドカンパニー フェロー
President & Chair of BoD, Automotive Edge Computing
Consortium(AECC)
Advisory Board, Automotive Grade Linux(AGL)
村田 賢一



CASE時代を勝ち抜く、デンソーのSDV・ソフトウェア戦略
株式会社デンソー
Chief Software Officer (CSwO)
林田 篤



マツダのモデルベース開発
マツダ株式会社
エグゼクティブフェロー イノベーション
人見 光夫



SDV : Driving Business Value with Configurability
Microsoft CTO Automotive & Mobility Industry
Pasula Reddy



Eclipse Software Defined Vehicle
- Open Collaboration in the Automotive Industry
Eclipse Foundation
Michael Plagge and Marc Virgil



Software Defined Vehicles と未来のモビリティに必要なアーキテクチャ
ボッシュ株式会社
副社長、モビリティソリューションズEVP
クリスチャン・メッカー

モビリティソリューションズ、
システムズエンジニアリング&技術戦略部 ゼネラルマネージャー
後藤 悠一郎

他、協賛企業なども登壇予定

全24セッションを実施

講演企業/団体

本田技研工業	IVI手の内化組織の立ち上げ、7年の歴史と成果
マツダ	車載ソフトウェアのモデルベース開発
日産自動車	ビジネスモデルの変革とSDV：次世代のクルマ作りへのアプローチとは
The Autoware Foundation	オープンソース自動運転ソフトウェア「Autoware」について
Automotive Grade Linux	Automotive Grade Linux (AGL) の意義と状況
JASPAR	OTAソフトウェア更新技術と国際標準化
電通国際情報サービス	“Over The Air技術”の普及を見据えた自動車開発のあるべき姿とその課題
日立Astemo	Software-Defined Vehicle向けオープンアーキテクチャ(SOAFEE)の紹介
テュフズードジャパン	欧州における自動車サイバーセキュリティ ISO/SAE 21434認証の動向
東陽テクニカ	EV・SDV開発に求められるサイバーセキュリティ対策とは
MathWorks Japan	ソフトウェアファースト化するクルマの開発を支える 今どきのC/C++静的コード解析 x テスト
愛三工業	ソフトウェアファースト人材の育成戦略
レスポンス	ソニーホンダモビリティ『AFEELA』が狙う巨大市場 SDVで始まる “クリエイターファースト”の時代

サイバーセキュリティ/SBOM CI/CD

OTA

DevOps/アジャイル

オープンソースソフトウェア

自動運転ソフトウェア開発

AUTOSAR

MBD/MBSE

機能設計/システム設計

ソフトウェアテスト/第三者検証

システム/ソフトウェア設計

プロジェクト管理/成果物管理

人材育成/リスクリング

3日間連日実施 10:00-17:00 (17日のみ15:00まで)

T E S L A

テスラ 特別試乗会

In オートモーティブ ソフトウェア エキスポ



Upstream Security

イーソル

インテグレーションテクノロジー

エクスモーション

エスディーテック

NTTデータMSE

MBD推進センター

The Autoware Foundation

AUTOSAR

金沢エンジニアリングシステムズ

サイバートラスト

サンウェル

産業革新研究所

TDIプロダクトソリューション

テクノプロ テクノプロ・デザイン社

Tesla Motors Japan

DTSインサイト

デジタルプロセス

電通国際情報サービス

東陽テクニカ

名古屋大学

日新システムズ

日本システム開発

パナソニック オートモーティブシステムズ

バルテス

パーソルクロステクノロジー

日立産業制御ソリューションズ

PTC ジャパン

Foretellix

ベクター・ジャパン

マクニカ

MathWorks Japan

丸紅情報システムズ

The Linux Foundation Japan

The Eclipse Foundation

Automotive Grade Linux



<企画イベント>

イノベーションチャレンジ 2023
EdgeTech+ アワード 2023
オープンイノベーションサミット横浜
EdgeTech+フェスタ(11月16日)

<テーマゾーン/パビリオン>

設計開発サービスパビリオン
電子設計・EDAパビリオン
ユニバーシティパビリオン
台湾パビリオン
クラウドネイティブパビリオン
アジャイル開発 / DevOpsパビリオン
リスキリング/ソフトウェア開発人材育成パビリオン
スタートアップパビリオン
生成AI活用ゾーン

<同時開催>

情報処理学会 組込みシステム研究発表会



チップミュージアム - mini+ - 【マイクロプロセッサ黎明期からのファミリー展】

- ✓ 歴史的なCPUを展示したチップミュージアム -mini-がさらにパワーアップして今年も「EdgeTech+ 2023」会場に帰ってきた！
- ✓ 昨年度のマイクロプロセッサ誕生からの30年展の内容充実に加え、周辺チップを含めたプロセッサファミリーやボードなども独断と偏見で選りすぐり展示！



出展製品/サービスカオスマップ

今年のトレンドを視覚的に分かりやすくした大好評のカオスマップを今年も実施！

EdgeTech+ 2023 出展製品/サービスカオスマップ

※2023年11月7日現在 ※ロゴの並びは社名50音順

A collage of logos for various companies and organizations, including:

- iact
- AI SHIFT
- AISing
- JASA会員
- Acculus
- Smiley
- stream
- BRYCEN
- AVNET
- APTO
- ARAYA
- ELS A
- innodisk
- WOVN.io
- EASRITY
- Understanding a digital world
- NEC
- EFFICIENT
- kaopiz
- QibitTech
- 東京工業大学
- 九州工業大学
- CORE
- 自動運転LAB
- DELL Technologies
- TDA Corporation
- CHAMELEON
- SIGNATE
- Sparkle
- TEKWIN
- KEIKI
- Topaz
- NYLE
- FORVCE
- PALTEK
- PIXTA
- orange vision
- morpho
- RICOH

iWAVE
 EYS3D
 Analog Tech
 arm
 INNOVATECH CORPORATION
 ASK
 winbond
 winbond nuvo-ton
 株式会社インコム
 NMR
 NMR Corporation
 OMRON
 KAGA FEI
 KAGAN DEVICES 加賀デバイス株式会社
 GIGA DEVICE
 GOWIN
 congatec
 CDC
 Syntrox
 亞洲矽谷
 ASIA MICROELECTRONICS
 TACHIANA DESIGN
 株式会社立花エレクトロニクス
 Edge Lab
 TDK
 TOSHIBA
 内藤電試工業
 内藤電気工業株式会社
 Nakamatsu
 NAGAWARA Solutions
 Macroblock
 ublox
 PURE SPECTRA
 RITA エレクトロロニクス株式会社
 FUDATA 株式会社
 ロッケー
 和田工業株式会社

[illegible][illegible]

コア技術編

EdgeTech+ 2023 出展製品/サービスカオスマップ

※2023年11月7日現在 ※ロゴの並びは社名50音順


東陽テクニカ
synopsys

MSYS
 株式会社MSYS

ソフトウェアファースト

JASA会員

HaL

metatechno

WOVN.io
NTT DATA
株式会社NTTデータMSE
VECTOR
OMRON
TUXERA
iSiD
MathWorks

ps

JASRAE 会員

TechMatrix

YS
EFSC

アジャイル

ptc
DIGITAL TRANSFORMS PHYSICAL

NAL

主成内

iact

AI SHIFT

Syntrox

SIGNATE
Engineering Real Markets

Topaz

strream

VNEXT
JAPAN

RICOH

The collage features the following logos and text:

- KMC**: Logo with stylized letters in green and blue.
- JASAA 会員**: Text in Japanese and English.
- GRAPE SYSTEMS**: Logo with a stylized grape cluster and the text "GRAPE SYSTEMS".
- cybertrust**: Logo with a stylized 'C' and the text "cybertrust".
- LINEO Solutions**: Logo with a stylized 'L' and the text "LINEO Solutions".
- iWave**: Logo with a stylized wave and the text "iWave".
- AIST SOLUTIONS**: Logo with a stylized red shape and the text "AIST SOLUTIONS".
- wolfSSL**: Logo with a stylized wolf head and the text "wolfSSL".
- THE THINGS NETWORK**: Logo with a stylized network icon and the text "THE THINGS NETWORK".
- 技術評論社**: Logo with a stylized 'C' and the text "技術評論社".
- SCIENCE PARK**: Logo with a stylized 'S' and the text "SCIENCE PARK".
- Panasonic AUTOMOTIVE**: Logo with the Panasonic symbol and the text "Panasonic AUTOMOTIVE".
- Canonical**: Logo with a stylized 'C' and the text "Canonical".

新規事業開発

EXEGER™
EXEGER™
EXEGER™

近畿大学
KANSAI UNIVERSITY

KSP
KSP

MECHATRAX
MECHATRAX

TACHIMAN ELEC
株式会社立花エレクトック

WMS
WMS

SKY TREE
SKY TREE

RITAエレクトロニクス株式会社
RITA ELECTRONICS CO., LTD.

Acculus

Analog Tech

ARAYA

APTO

innodisk

INNOTECH CORPORATION

AISing

ELSA

kaopiz

JISC

CHIMELPT

TEKWIN

DELL Technologies

TOKYO KEIKI

HEARTS TELECOM

PALTEK

PURE SPECTRA

BRAINS

PIXTA

Forge vision

morpho

スタートアップ


EFFICIENT
QibiTech


亞洲・砂谷
ASVDA: ASIA-SOUTH VALLEY


GmLAB

Upstream

JASAA会員

eSol

Upwind Technology, Inc.

ECLIPSE FOUNDATION

アンドロメダシステム株式会社

AUTOSAR

eXmotion

クラウドネイティブ

Agileware

SANAN
CONNECT

Singtel

DSS

Red Hat

協創

AVNET™ eForce Qiita Corpex JV

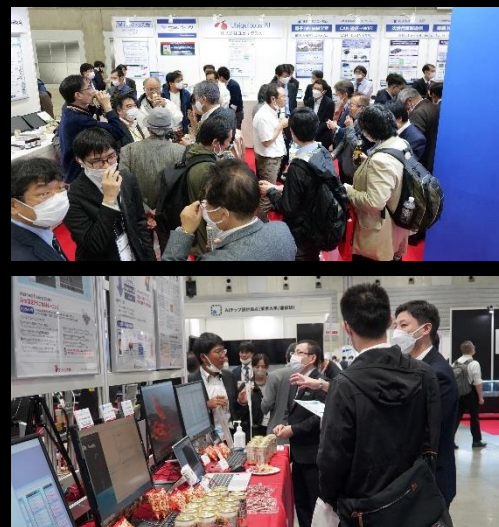
Staf IoT Station Sound One

TIRI SoftBank

TOSHIBA NYLE HITACHI Inspire the Next FANATIC

日立情報通信エンジニアリング

- 今年も会期中日にフェスタを実施
- 出展各社がビールあり、ワインあり、吟醸酒ありと、多彩な飲み物やおつまみなどをご用意
- 気軽に出展社とコミュニケーションを取り合うことが可能！
- 11月16日の開催終了時間が18:00になります



DX社会実現へ画像認識・解析AI技術が集結

Vision AI Expo

Fall

DXを推進するAIポータルメディアである「Aismiley」とのコラボレーション企画として実施するイベント内イベント。展示と専門セミナーで最新情報を発信します。

出 展 社

C-R10	アイスマイリー	C-K04	PALTEK
C-K08	アナログ・テック	C-T07	ピクスタ
C-P07	APTO	C-P08	ピュアスペクトラ
C-P04	アラヤ	C-P05	フォージビジョン
C-R08	オーピーティー	C-T04	マクニカ
C-K07	サイエンスパーク	C-U07	モルフォAIソリューションズ
C-R04	Tuxera Japan / マクニカ	C-M10	ユニメディア
C-T08	デル・テクノロジーズ		

専門セミナー／展示会場内 Room F

●15日(水)

・11:30-12:10 アステリア(株)
生成系AIとノーコードを活用した内製化で、今日からできる現場のDX

●16日(木)

・11:30-12:10 Hailo Japan G.K.
革新的なHAILOエッジAIデバイス：
低消費電力かつ優れたツールを備えた次世代デバイス

・12:30-13:10 (株)アイスマイリー
AI導入最前線
～ChatGPT等、生成AIの業種別活用トレンドから画像認識、需要予測の動向まで～

・14:30-15:10 ソニーネットワークコミュニケーションズ(株)
正常画像のみを利用して異常検知モデルを作成！
～Neural Network Consoleの新機能のご紹介～

●17日(金)

・11:30-12:10 (一社)日本ディープラーニング協会
生成AI時代のデジタル人材育成 最前線

・14:30-15:10 (株)マクニカ
自律学習AIが警備現場の「いつもと違う」を見逃さない
～AI画像解析を活用した施設警備の高度化・効率化～

～AI画像解析を活用した施設警備の高度化・効率化～

- 多くの企業の研究開発拠点を誘致し、積極的にオープンイノベーションを手掛ける横浜市・横浜未来機構との連携によるビジネスマッチプログラム
- プレゼン終了後は質疑や名刺交換などビジネス交流を行うプログラム

1, イスラエルの最先端技術、イスラエルと横浜を繋ぐビジョン
— イスラエルのエコシステム、ビジネスチャンスと課題
イスラエル大使館 経済公使 Daniel Kolbar氏
(株)ノゾミ Gal Vered氏

2, スマホ画面を見ない、Well-beingナビガイド
LOOVIC(株)代表取締役 山中 享 氏

3, 大企業との共創事例
エフィシエント 代表取締役社長 脇坂 健一郎 氏

4, 海外スタートアップ6社が来日！モビリティイノベーション・ピッチステージ
cogniBIT GmbH, COMPREDICT GmbH
GreenboxMobile Energy GmbH, Flo Mobility Pvt. Ltd.
OFO TECH SDN BHD, PreActTechnologies Inc.



特別企画・併催行事



デジタル人材イノベーションチャレンジ2023決勝大会
11月17日(金) 決勝大会 13時30分～
会場(センターステージ)とオンライン配信のハイブリット開催



ETロボコン2023チャンピオンシップ大会

11月15日(水)テスト走行、人材育成セミナー
11月16日(木)競技会
11月17日(金)ワークショップ
会場:展示ホールD



2023年 11月15日(水)



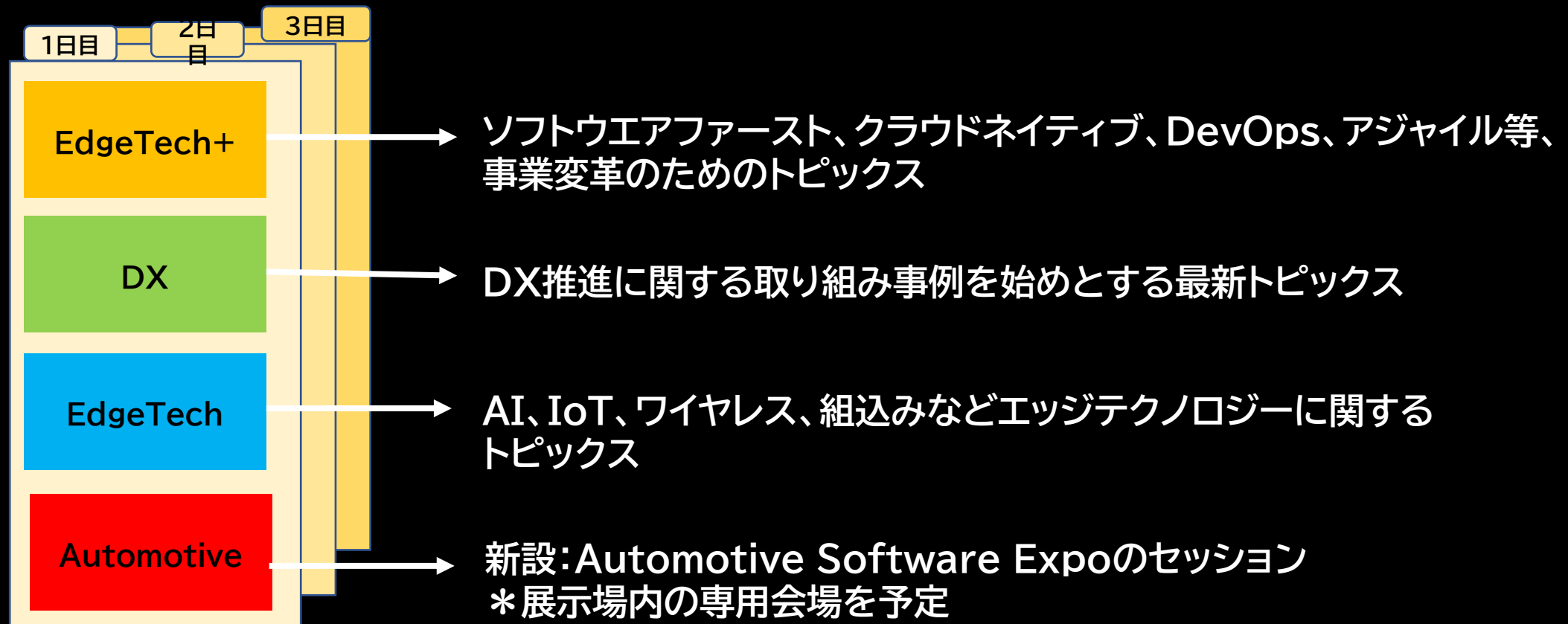
情報処理学会 第64回組込みシステム研究発表会
2023年11月16日(木)
パシフィコ横浜 + オンライン(Zoom)

カンファレンスについて

4分野の基調・特別講演、テーマ別セッションを3日間に渡って合計150セッションを実施

* 基調・特別講演: 企業や政府のキーパーソンによる大規模講演

* テーマ別セッション: 旬の技術テーマを取り上げ解説する技術セミナー



●セミナー会場図

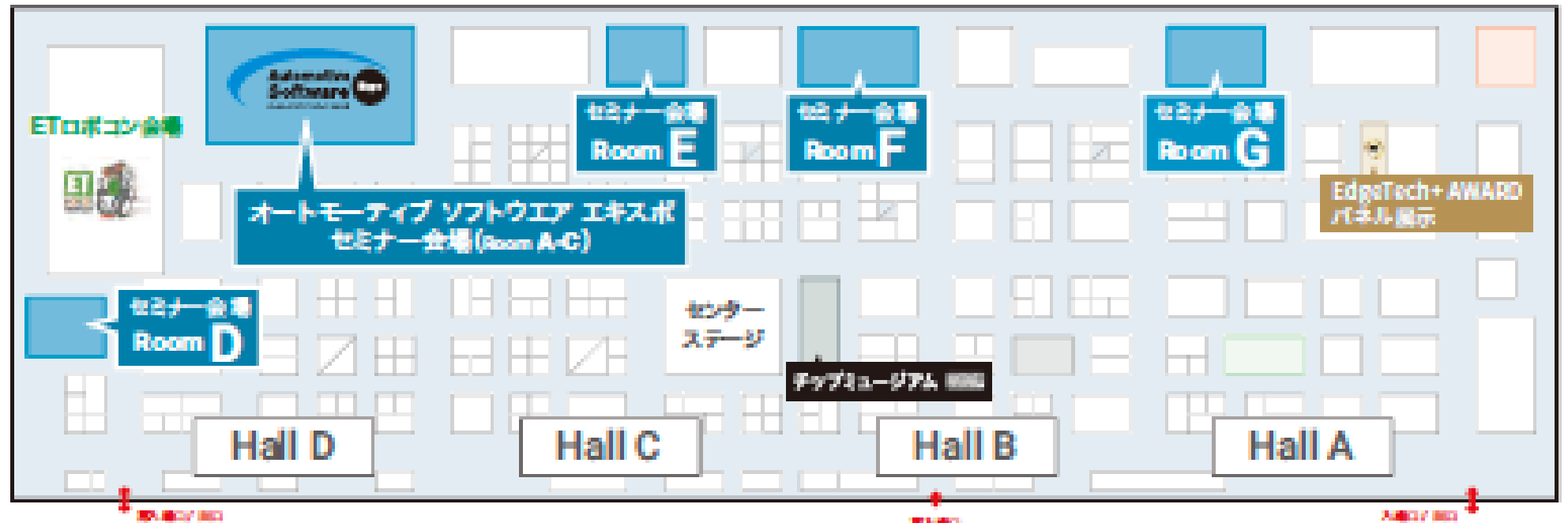
アネックス
ホール

F205 F206

F203-F204

F201 F202

展示会場内





効率的コミュニケーションの新時代: ChatGPTを活用したビジネス革新
日本マイクロソフト株式会社
コーポレート戦略統括本部 業務執行役員 エバンジェリスト
西脇 資哲



IoT・エッジ領域で生成系AIを活用する戦略と、これからのチャレンジ
株式会社ソラコム
テクノロジー・エバンジェリスト
松下 享平



生成系AI を『理解』したいあなたに贈る AWS の生成系AI入門
アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
エンタープライズ技術本部
Solutions Architect
関谷 侑希



新スマートホーム時代におけるIoT機器の今後とエッジ開発
シャープ(株)
Platform事業推進部 部長
中田 尋経

他

自動化の進化形:ChatGPTでロボットとヒトと一緒に働く世界を創る

水谷 紀久子	株式会社デンソー	ロボットセル・エバンジェリスト
池田 光邦	株式会社デンソー	自動化イノベーション課長
成迫 剛志	株式会社デンソー	研究開発センター 執行幹部

DX時代に我々はいかに生きるか ～DXの本質と意識改革～

上島 千鶴	株式会社Nexal 代表取締役
竹林 一	京都大学経営管理大学院 客員教授

デジタルトランスフォーメーションで進む世界 ～日本のDXを進めるために必要なこととは？～

松本 国一	富士通(株)シニアエバンジェリスト
中川 郁夫	株)ソシオラボ 代表取締役社長 / 大阪大学 サイバーメディアセンター招へい准教授



カーボンニュートラル時代の組込みシステム

坂村 健

INIAD(東洋大学情報連携学部)学部長



生成AIの開発・活用を加速するNVIDIAの取り組み

井崎 武士

エヌビディア合同会社

エンタープライズ事業本部 事業本部長



デジタルエコノミー時代のテトリス型価値創造

東京大学大学院

工学系研究科 教授

森川 博之



半導体・デジタル産業の現状と今後

小川 宏高

経済産業省

商務情報政策局 情報産業課 ソフトウェア・情報サービス戦略室企画官



ソニーがエッジAIセンシングプラットフォームで実現する社会

柳沢 英太

ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)

システムソリューション事業部 事業部長



さまざまな製品で利用されているAWSのIoTサービスの活用事例

市川 純

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社

プロトタイプエンジニアリング本部

シニア プロトタイピング ソリューション アーキテクト

テーマセッション *一部抜粋

講演企業/団体

i Smart Technologies	製造業での生成AI活用 ～カイゼン手法はChatGPTに聞け！～
野村総合研究所	生成AIで変わるビジネス
山下技術開発事務所	ChatGPTはどう言葉の意味を理解しているのか？
NextInt	エンジニア、社会人向けChatGPT解説
レッドハット	組み込み開発でクラウドネイティブを始める方法
SUSEソフトウェアソリューションズジャパン	クラウドネイティブが進めるエッジの革新
早稲田大学	アジャイル開発・DevOps・オープンソースにおける品質エンジニアリング
ダイキン工業	製造業の中心で、アジャイル開発をさけぶ
日本ディープラーニング協会	生成AI時代のデジタル人材育成 最前線
GitLab	製造業リーダーのDevSecOps戦略: AIとValue Streamによる経営革新
愛三工業	ソフトウェアファースト人材の育成戦略
日本オラクル	OCI DevOpsではじめるCI/CD ～コンテナアプリケーション開発におけるCI/CD編～
台北市コンピュータ協会	Taiwan EV Day 台湾ITベンダーの自動車/車のIT化と日本企業にとってのビジネスチャンス
TIER IV /三菱重工業	自動運転技術の社会実装に向けて: TIER IVにおけるEdgeTechのDesign

テーマセッション *一部抜粋

講演企業/団体	
東北大学	Edge AIにおけるMetaFormerのFPGA実装について
BlackBerry Japan	組込みシステムのセキュリティ対策は万全ですか？ ～基盤ソフトウェアから見る安全・安心なシステム構築～
重要生活機器連携セキュリティ協議会	「IoTラベリングプログラムが始動！」 ～デジタル機器への法規制状況を解説～
日本電気	～ いま、工場が狙われている！ 法規制対応も急務！ ～ 「工場OTシステム・機器に必要なセキュリティ対策を解説」
情報通信技術委員会	スマートシティの国際標準化から見るデジタルツインとその進化
情報処理学会	経営者から見たIoT/AI/DX戦略と先端事例
RITAエレクトロニクス	高信頼性ボード設計のための勘所 ～DDR4・LPDDR4・PAM4～
AIST Solutions	Open-Source はロングテール半導体開発の夢を見るか？
サイエンスパーク	SBOMと既知脆弱性診断で実現できるIoT機器のセキュリティ
STマイクロエレクトロニクス	FlightSense™ 技術採用のToF測距センサで液面レベルを測距！
ルネサスエレクトロニクス	世界初のArm Cortex-M85搭載のRA MCUをリリース！ルネサスのMCU/MPUを用いたAIソリューションをご紹介します



EdgeTech+ AWARD 2023

各賞と詳細発表

審査員一覧（敬称略）

【審査委員長】

山田 敏行 ETカンファレンス委員会 委員長

【副審査委員長】

横田 英史 ETラボ 代表 コンサルタント 技術ジャーナリスト

【審査員】

小澤 拓治 CQ 出版社 代表取締役

【審査員】

中山 俊一 テクニカル・ライター / EJoint 代表

【審査員】

西坂 真人 アイティメディア株式会社
BtoBメディア事業本部 編集局 メディア統括プロデューサー

【審査員】

平本 健二 独立行政法人情報処理推進機構 デジタル基盤センター長

【審査員】

志度 昌宏 株式会社インプレス DIGITAL X(デジタルクロス)編集長

【審査員】

板羽 晃司 株式会社アイスマイリー代表取締役

【審査員】

三浦 和也 株式会社イード レスポンス編集部 編集長

【審査員】

星 光行 ETロボコン実行委員会 本部実行委員長 /
ETカンファレンス委員会 副委員長

【審査員】

渡辺 博之 一般社団法人組込みシステム技術協会 ET事業本部長

【審査員】

武部 桂史 一般社団法人組込みシステム技術協会 専務理事

一次選考通過企業

ウィンボンド・エレクトロニクス株式会社 / ヌヴォトン テクノロジージャパン株式会社

USB4®Re-Timer

※高速大容量通信でスマート社会に貢献USB4®Re-Timer

株式会社エクスモーション

CoBrain

※生成AIで上流工程を民主化！要求仕様をチェック&レビュー

加賀FEI株式会社

EJ5340

※世界最小級のデュアルコア搭載Bluetooth®モジュール

キーサイト・テクノロジー株式会社

IoT Security Assessment

※これ1つで、IoT製品のセキュリティ評価に全対応

スタッフ株式会社

メタシンク™アンテナ

※金属はもう障害じゃない

ソフトバンク株式会社 / 1NCE株式会社

1NCE IoT フラットレート

※10年一括2000円のプリペイド型IoTセルラー通信サービス

株式会社ピュアスペクトラ

プリズム分光モジュール

※世界最小レベルのプリズム分光モジュール

株式会社ファナティック

真空コンピューターSealed Edge

※コンピューターの常識を変える！腐食に強い高性能コンピューター

Foretellix合同会社

Foretify

※AD/ADASソフトウェア不具合を起こすシーンの自動探索

MathWorks Japan

RoadRunner Scenario

※ADAS/AD開発向けのテストシナリオ作成を誰でも簡単に！

株式会社メリテック

monoZ:Link

※1NCEに最適化されたアドバンスIoTプラットフォーム

MedVigilance株式会社

ΦRing

※指先1本で健康をリアルタイムに可視化

CHIMEI MOTOR ELECTRONICS

iCAM

※コンパクトなAI画像認識システム

各賞結果

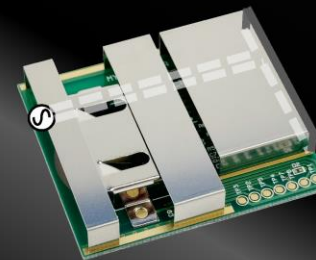
Edge Technology 優秀賞

スタッフ株式会社

メタシンク™ アンテナ

金属体用「メタシンク™アンテナ」

Meta SYNC



メタシンク™アンテナ
構成イメージ



金属面に貼った
電子タグイメージ



基板のスリット構造*で
小型・薄型化実現

*特許出願中

電子部品

アンテナ直下配置可能

自由空間・金属上でも
安定した性能

SMT対応板金で
低コストを実現

【講評】

金属の筐体に取り付けた状態でも高い性能を実現できる無線アンテナ。コンテナや輸送機械、建設機械、足場といった金属体に取り付けたときに、アンテナの感度が低下する問題に対応した。LPWAやBluetooth、Wi-Fi、RFIDタグなどの無線通信に使える。既存のモノポールアンテナに比べ、通信距離を約3倍に伸ばせる。無線端末を金属体に取り付けたときに、無線端末と金属体との間でループアンテナを形成させ、電波の放射効率を高めて性能低下の問題を解決する。人体など金属体以外でも使える。金属体に取り付けた無線端末の性能低下はシステムとして抑えるケースが多いが、本製品はアンテナ単体で性能を改善する提案である点を審査委員会は高く評価した。ユニークな発想であり、アンテナメーカーが新境地を開いたとの意見も出た。労働力不足や高齢化、物流の2024年問題、インフラの老朽化など日本社会が抱える諸問題に対して無線技術は有用であり、その適用範囲を広げる時宜にかなった提案である点も高く評価した。

Edge Technology 優秀賞

株式会社ファナティック

真空コンピューターSealed Edge

【講評】

腐食性ガスや液体、粉塵に接したり囲まれたりした厳しい環境で使える産業用コンピューター。例えば硫化水素などの腐食性ガスが発生する石油プラントや化学プラント、温泉地帯、下水処理場などでの利用を想定する。高い気密構造の筐体とCPUボードを冷却する液冷システムに特徴がある。USBやHDMI、LANなどの外部インタフェース用に、気密性の高いコネクタを独自に開発した。CPUボードはMini-ITX規格で米Intel社のCore®i9、Xeon®などを載せる。主記憶は最大64Gバイト、外部ストレージはM.2規格の960GバイトSSDなど。OSはWindows®10あるいはWindows11®、Ubuntuなど。審査委員会は、想定するアプリケーションや利用シーンが明確なエッジの効いた製品である点を高く評価した。エッジコンピューティングの適用領域拡大にマッチした提案であることも評価のポイントだった。発想がユニークなうえに、「真空コンピューター」というネーミングはインパクトがあり、実物を見たくなる気にさせる。企画力とともに、ブランディングの意味でも優れているとの意見も出た。



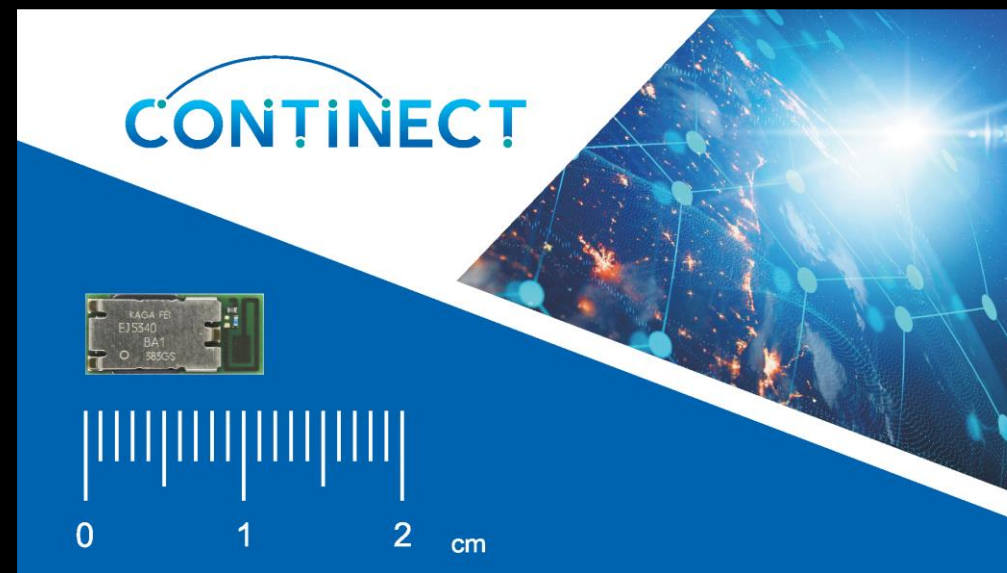
IoT Technology 優秀賞

加賀FEI株式会社

EJ5340

【講評】

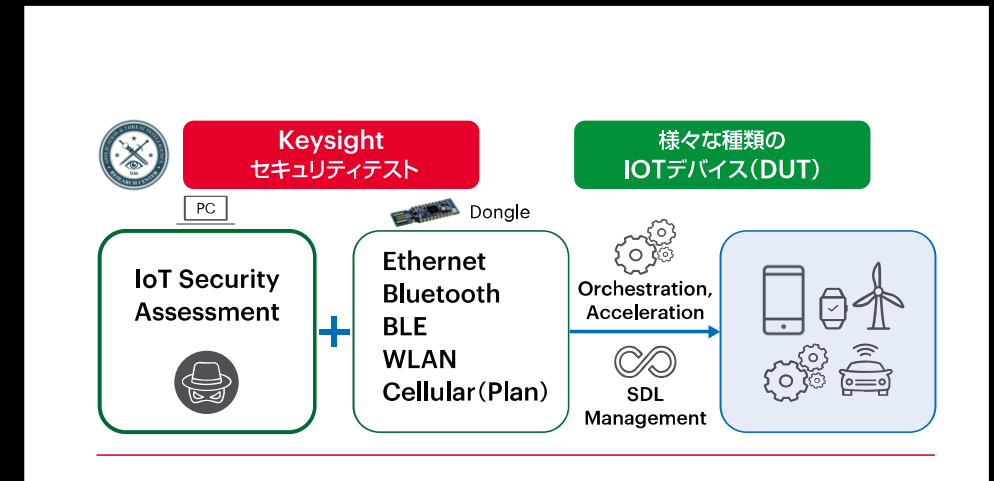
ARM®Cortex®M33ベースのプロセッサを2つ搭載し、それぞれでアプリケーションとネットワークの処理を実行可能な無線通信モジュール。Bluetooth®5.4(Bluetooth®LEを含む)のほか、ZigBeeやThreadなどの無線通信に使える。スマートホームの規格Matterにも対応する。日本、米国、カナダの電波法認証を取得済みである。外形寸法は5.1mm×11.3mm×1.3mmと小さい。USB、SPI、UART、I²C、I²Sなどのインタフェースを備える。エッジでAI処理を行う小型IoT端末、AR/VR端末、フィットネス端末などでの利用を想定する。動作温度範囲は-40~105℃である。審査委員会は、アプリケーション実行用とネットワーク処理用の2個のプロセッサをコーヒー豆大と小さなモジュールに収め、ホスト用マイクロコントローラを不要とすることで使い勝手と性能を高めた点を高く評価した。「小型化に敬意を表す」との声も出た。セキュリティ面でTrustZone®対応の暗号化アクセラレータ「CryptoCell-312」を内蔵している点にも注目した。すでに電波法認証を取得済みで、開発工数とコストの削減を図れる点も評価ポイントとなった。



IoT Technology 優秀賞

キーサイト・テクノロジー株式会社

IoT Security Assessment



【講評】

無線レイヤーからアプリケーション・レイヤーにわたる、IoT機器のセキュリティチェックの自動化が可能なテストツール。BluetoothやWi-Fi、Ethernetを利用した通信に対応する。既知の脆弱性をチェックする脆弱性診断、未知の脆弱性をチェックするファジングテストなどの機能を備える。通信リンクの確立後の上位層(TCP/IPやHTTPなど)だけではなく、より物理層に近い通信リンク確立前のプロセス(認証や暗号化など)におけるファジングテストが可能である。REST(Representational State Transfer) APIを利用することで、セキュリティテストの自動化を実現できる。審査委員会では、計測器の領域とソフトウェアの領域の両方に対応したところを高く評価した。無線対応のRFファザーなど、高周波のアナログ信号を得意とする計測器メーカーらしい特徴が出たツールである点に注目する声もあった。オープンソースのツールや商用ツールを複数組み合わせる脆弱性をチェックする既存の手法と比較して、作業工数や運用コストの低減につながるところも評価のポイントだった。

オートモーティブ ソフトウェア 優秀賞

MathWorks Japan RoadRunner Scenario

【講評】

マウス操作で車両や歩行者の配置や動作(軌跡)、車線変更などを指定し、ADAS(高度運転支援システム)やAD(自動運転)向けテストシナリオを作成するツール。テストシナリオは、速度や距離、衝突までの時間TTC(Time To Collision)などの制約条件に基づき作成する。車両の軌跡は、CSV形式のデータやテストシナリオの業界標準OpenSCENARIO1.x形式のデータをインポートすることも可能。作成したシナリオは、道路網ロジックの業界標準データフォーマットOpenDRIVEやOpenSCENARIOの形式でエクスポートできるので、複数のシミュレータで活用可能である。このほかモデルベースの開発ツールMATLAB/SimulinkやオープンソースのシミュレータCARLAとの連携機能を備える。審査委員会は、自動車エンジニアにとって馴染みのあるMATLAB/Simulinkと連携させることができる利便性に注目し、トータルのソリューションとしての価値を高く評価した。正統派のテスト手法であり、AD/ADASの検証にきちんと取り組んでいる姿勢を評価する声も出た。業界標準のOpenSCENARIO 2.0に対応する点にも注目した。



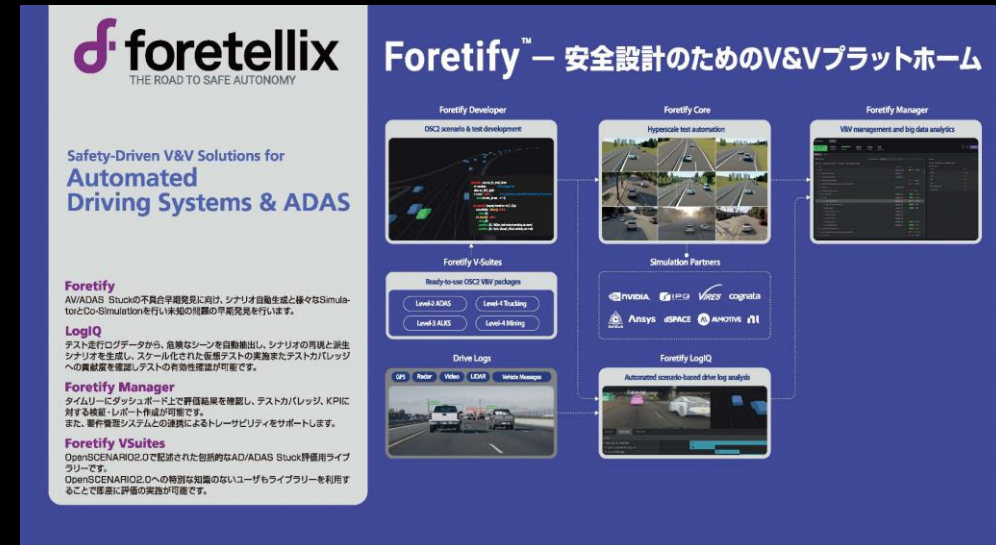
オートモーティブ ソフトウェア 優秀賞

Foretellix合同会社

Foretify

【講評】

自動運転(AD)や先進運転支援システム(ADAS)のバリフィケーションとバリデーションに不可欠なシナリオの自動作成と、そのシナリオで不具合を生じさせるシーンの自動探索を可能にしたテストツール。シナリオは、自動運転システムが動作する走行環境条件、道路情報、パラメータの範囲と分布、メトリクスなどを制約条件として生成する。テストシナリオ記述言語の業界標準OpenSCENARIOと道路網ロジックを記述するデータフォーマットの業界標準OpenDRIVEなどに準拠する。複数のシミュレータを組み合わせたツールチェーンの構築が可能である。検証の進捗を定量化/可視化する機能を備える。予め定義した検証プランやシナリオ、地図、KPIなどをまとめた検証パッケージ「V-Suites」を用意する。審査委員会は、制約付きテスト生成の手法は以前から存在するが、AD/ADASへの適用に焦点を当てた点を評価した。AD/ADASの検証に正攻法で取り組んでいる点も評価のポイントだった。OpenSCENARIO 2.0にネイティブで準拠し、拡張性や柔軟性に富む点に注目する意見もあった。



AI / 生成AI 優秀賞

株式会社エクスマーシオン CoBrain

【講評】

生成AIを活用して要求仕様の作成とレビューを支援するサービス。これまでコンサルタントなどの人手に頼っていた部分の工数や、専門知識をもつ人材の育成に要していた時間の削減につなげる。要求仕様を作成するときの問い合わせに対応するQ&Aボットと、要求仕様書を添削するAIレビューで構成する。大規模言語モデル(LLM)には、Azure OpenAI Serviceで提供されるGPTモデルを使う。①プロンプトによる応答の最適化、②LLMへの並列問い合わせによる応答の高速化、③RAG(Retrieval Augmented Generation:検索拡張)による応答の品質と信頼性の向上などの工夫を行った。RAGによるLLMの品質向上に際しては、USDM形式の要求仕様書の評価/レビューで培った同社のナレッジを外部知識リソースとして用いた。組込み業界における生成AIの活用ではプログラミング効率化に焦点が当たりがちだが、要求仕様の作成とレビューに着目した点を審査委員会は高く評価した。生成AIが注目を集めてから、さほど時間が経っていない2023年10月にサービスをリリースしたことにも注目した。



JASA 特別賞

MedVigilance株式会社

ΦRing



【講評】

精度の高い健康情報の収集機能とNFCによる個人認証機能を備えた指輪型健康管理トラッカー。歩数、カロリー、心拍数、睡眠分析、心拍変動を測れる。利便性とセキュリティ性を高めた製品である。外形寸法は8 x 3.3 x 16.5~21.8 mm³。重さは4.5~6g。東京工業大学のCIC(キャンパス・イノベーションセンター)を活用し、ヘルスケアに特化した製品を共同開発した。医療機器認定の取得を目指している。高齢化社会にマッチした製品で、ヘルスケアだけではなく、医療機器としての高いポテンシャルを評価した。

表彰式
11月16日(木)16:15～
展示会場内センターステージにて

11月15日(水)-11月16日(木)は
受賞各社によるスペシャルピッチも開催します



出展各社が展示予定の 新製品情報

CHIMEI MOTOR ELECTRONICS

新製品名: ICAM

発売時期: 2023年2月1日

製品特徴:

新製品ICAMは解像度1080P、高性能センサーと動的画像処理を組合せ、低照明の下でも高品質の画面が生成、マルチタスク(multitask)のAIアルゴリズムを内蔵、高速度差の対象物に優先警報を実現、衝突リスクに大幅軽減が期待されます。さらに共同開発者に対象物の世界座標の情報が検出して提携でき、名の通り本番のAI画像認識システムです。



Foretellix合同会社

製品名 :Foretify

発売時期:2023年4月

製品特徴 :

Abstract Scenarioから、すべての制約条件を満たす意味のあるスケール化されたConcrete Scenarioを自動生成し、様々なシミュレータとCo-Simulationを実行します。AV/ADASソフトウェアの品質向上に向け、業界初の評価進捗を計測可能なV&V環境を提供します。



製品名 :LogIQ

発売時期:2023年4月

製品特徴 :

走行テストデータから、特異・危険なシーンの自動特定・抽出を行います。その自動抽出されたシーンから意味のあるシナリオを自動でスケール化し、様々なシミュレータとCo-Simulation の実行、AV/ADASソフトウェア不具合の発見、品質の向上に貢献します。



ITEN

製品名 : 全固体マイクロバッテリー
100uA.h/250uA.h/500uA.h

発売時期: 2024初頭

製品特徴 :

フランス生まれの次世代マイクロバッテリー、世界に先駆け量産開始(100uA, 2.25V/250uA, 2.25V)全固体電池の特長、環境負荷物質不使用、発熱発火をしない安心安全なバッテリーを提供します。
通常廃棄可能で、バッテリーを意識する事なく使用でき環境にやさしい製品です。



ピクスタ株式会社

製品名 : PIXTA 機械学習用撮影サービス

発売時期: 2023/09/27

製品特徴 :

<サービスリリース後初めて、皆様に直接ご案内>

機械学習のプロジェクトを成功に導くために必要十分な精度の画像・動画データが調達できるよう、PIXTAの強みを活かし、新規での撮影(撮り下ろし)サービスを開始！これにより、機械学習用の画像データ収集のすべてをお任せいただけるようになりました。



PTCジャパン株式会社

製品名 : Codebeamer™

発売時期: 2023年1月

製品特徴 :

PTCのCodebeamer は、ソフトウェアの、要件管理、バージョン・リリース管理、開発、テスト、運用・保守などを管理する、アプリケーションライフサイクル ツールです。その他、アジャイル開発への対応や、トレーサビリティ、規制が厳しい業種の要件に対して、より効率的に包括的なサポートを提供します。

CODEBEAMER とは

ますます規模と複雑さを増す制御ソフトには、要件管理・テスト管理・品質管理のすべてをカバーする包括的なアプリケーション・ライフサイクル管理 (ALM) の仕組みが強く求められています。Codebeamer はモデルベース・システムズ・エンジニアリングをはじめとした現代的な開発手法をサポートするために必要なさまざまな機能を提供します。



INTLAND SOFTWARE ptc
DIGITAL TRANSFORMS PHYSICAL

Codebeamer の開発元である Intland Software は 2022 年に PTC に買収されました。

要件管理	ウォーターフォールや V 字開発、あるいはアジャイル開発といった開発手法の特性に合わせた柔軟な要件の管理が可能。開発製品にジャストフィットする情報管理が実現します。REQIF や IBM Doors などとの連携も標準機能で。
ソフト開発	Github などの人気の高いソースコード管理ソフトと連携し、要件やテストとソースコードを紐づけて一括管理。既存のソフトウェア開発環境に簡単に ALM 機能を追加できます。
テストと品質保証	ユーザー・システム要件に紐づく形でテストをしっかりと管理。テスト実行や監査証跡を記録し、確実なテストの完了を支援します。テストが設定されていない要件などの追跡もワンアクションで、品質の向上に寄与します。
バリエーション管理	製品の共通部分と差分を効率的に管理することで開発のリードタイムと労力を削減。既存の成果物を最大限に利用することで、製品投入のリードタイムを短縮します。複数の開発ブランチとコードのマージをサポート。
DevOps	開発・テスト・リリース・デプロイを統合的に管理。DevOps チーム全体に正確な情報を提供し、よりスムーズな継続的インテグレーション・継続的開発を支援します。
リスク管理	要件管理とリスク管理を統合。リスク管理にまつわるさまざまな業務を効率化し、法規制への対応速度を改善します。リスクの文書化と報告を、ワークフローによる自動化で業務効率化。

包括的なライフサイクル: ライフサイクル全体に渡るさまざまな情報を、上層階層・下層階層・横断的・縦断的の方向の取方で追跡可能。開発効率と品質の向上を同時に実現します。

S2Cジャパン株式会社

製品名 : PegaSim

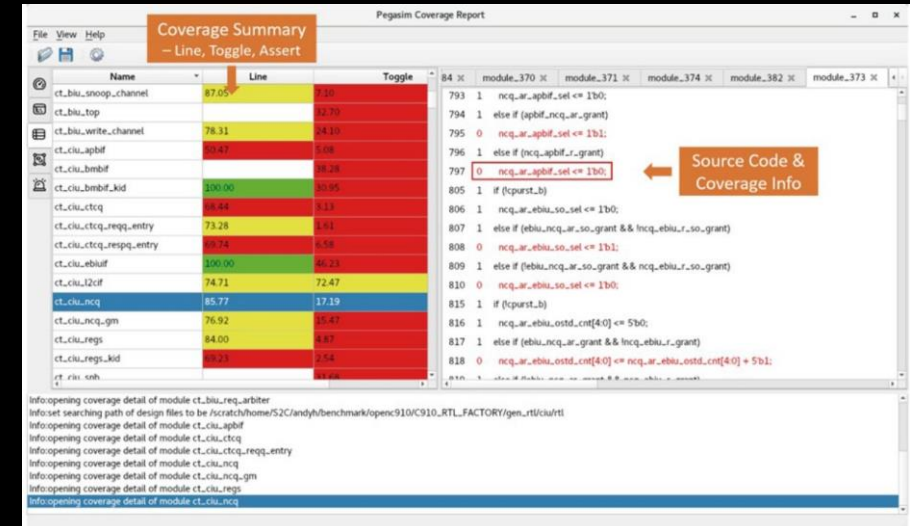
発売時期: 2023年11月

製品特徴 :

S2Cはこの度従来のFPGAプロトタイプとは異なる新製品として、PegaSimという新しい検証ツールを2023年11月から発売を開始します。PegaSimは、高性能シミュレーションと制約付きランダムソルバを提供します。

主要機能

System Verilog、Verilog、VHDL、UVM対応
SDFとタイミングチェック
ライン/ブロック、トグルカバレッジ解析
波形およびソースコード・デバッグ



Upstream Security 株式会社

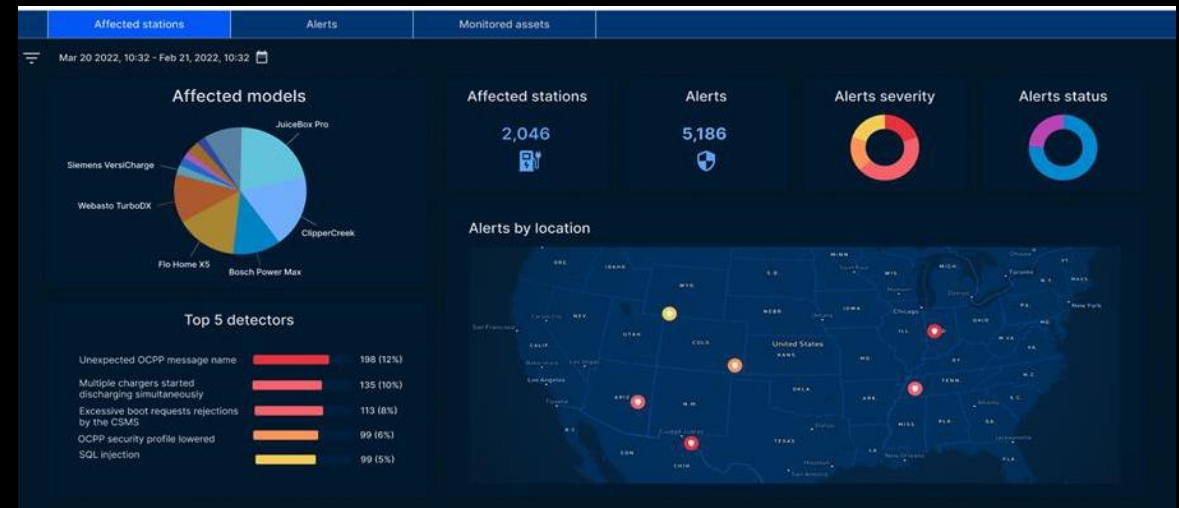
製品名 : EV充電器向け
サイバーセキュリティソリューション

発売時期: 2023年10月

製品特徴 :

急速に欧米で設置が進むEV充電器へのサイバー攻撃が増加しています。

Upstream のEV充電器向けソリューションはEV充電器への攻撃を検知し「EV充電器本体」「充電されるEV車」「EV充電器とつながる電力系統」を保護します。また「なりすまし充電」の防止にも活用できます。



イノテック株式会社

製品名 : Intel Atom®Elkhart Lake搭載
EMBOX® TypeAE1065/組込み用産業BOX PC

発売時期:2024年2月予定

製品特徴 :

イノテック株式会社ではIntel®Atom®Elkhart Lake搭載のEMBOX®TypeAE1065を紹介いたします。
2031までの長期供給に加え、低消費電力でCore級のパフォーマンスを実現、さらに脱着が容易な2.5インチSSD、豊富なI/Oを搭載した自社設計・国内製造モデルとなっております。



株式会社エルザ ジャパン

製品名 : DEEPRobotics Lite 3シリーズ

発売時期: 2023年10月6日取り扱い開始発表

製品特徴 :

EdgeTech+で一般向けとしては初の展示を実施

Lite 3シリーズは高い駆動力、高度で正確なアルゴリズム、強化された環境インタラクションおよび追加可能な各種機能モジュールによる幅広い拡張性を備えた、NVIDIA Jetson Xavier NXを搭載可能な研究開発用の四足歩行ロボットです。



エルスピーナヴェインズ株式会社

製品名 : LoRaWAN® 対応 機能拡張型小型温度湿度センサーノード
ELmote® EM-ELHT01

発売時期: 2023年11月

製品特徴 :

外付けプローブにより多様なセンシング機能(照度、人感、開閉、漏水、パルスなど)を拡張可能なLoRaWAN® 対応の小型温湿度デバイス。データログ機能により通信エリア外でセンシングされたデータも後から取得できます。HACCP対応として、工場から配送エリアで全体に通信エリアがなくてもデータを漏れなくモニタリング可能です



オーアール・ラボ株式会社

製品名 : Wawiwa Tech CyberSecurity Up Skilling Courses

発売時期: 2023年12月

製品特徴 :

イスラエル国防軍出身者が設立したリスキング専門教育機関WAWIWA-TECH社が開発したサーバーセキュリティの実務家を短期間で養成する研修コースです。今回はCSIR40という40時間でTire1のセキュリティ技術者を養成するコースのご紹介となります。



The poster features a dark background with a person's face in profile, overlaid with digital code and network patterns. The Wawiwa logo is in the top right corner. The main title 'Cybersecurity Upskilling Courses' is prominently displayed in white. Below it, the Japanese subtitle 'サイバーセキュリティアップスキリングコース概要' is shown. The central text reads 'サイバーセキュリティの専門家によって作られた効果的なプログラム!' (Effective program created by cybersecurity experts!). Three columns of benefits are listed, each with an icon: a shield for 'Security field talent shortage solution!', a trophy for 'Comprehensive course from beginner to advanced!', and a pen for 'Practical program by experts!'. Each column includes a brief description of the course content. At the bottom, the Wawiwa logo is repeated, followed by a paragraph explaining that Wawiwa is a specialized reskilling company established in Israel, with extensive experience and knowledge in reskilling, and is a global Ed-Tech company. The footer contains the ORLab logo, the company name 'オーアール・ラボ株式会社' (ORLab Co., Ltd.), the website 'www.orlab.co.jp', the email 'wawiwa@orlab.co.jp', and a QR code for inquiries.

Cybersecurity Upskilling Courses
サイバーセキュリティアップスキリングコース概要

サイバーセキュリティの専門家によって
作られた効果的なプログラム!

セキュリティ分野の 人材不足解消へ!	入門から上級まで 充実したコース!	専門家による 実践的プログラム!
企業を狙ったサイバー攻撃が増加した現代では、サイバーセキュリティ分野の人材育成が重要となります。	組織に必要なセキュリティ概要を扱う入門コースから、高度なIT犯罪分析を行う上級コースまでございます。	IT技術教育機関のノウハウが詰まったプログラムで、実際の脅威に対する最適な知識を獲得できます。

wawiwa

Wawiwa はイスラエルで設立されたリスキングの専門会社です。リスキングトレーニングの豊富な経験と知識を持つ専門家によって設立された、グローバルEd-Tech企業です。

ORLab Co., Ltd. Home / www.orlab.co.jp
Email / wawiwa@orlab.co.jp ■お問合せ

オムロン株式会社

製品名 : 産業用PCプラットフォーム 第11世代Coreプロセッサ(TigerLake)搭載モデル

発売時期: 2023年10月



製品特徴 :

生産性向上と納期問題などの解決の観点から制御機能をハードウェアからソフトウェアで提供する“ソフトウェア・ドリブン”のトレンドが注目されています。このトレンドをフォローし、課題解決を行うために、“高パフォーマンス & マルチコア”プロセッサを搭載したグレードアップ版をリリースしました。

キーサイト・テクノロジー株式会社

製品名 : IoT Security Assessment

発売時期:2023年6月

製品特徴 :

国内で初めて米国の新しい国家標準U.S. Cyber Trust Markに完全準拠した、Keysight IoTSecurity Assessmentは、この度IoT Technology 優秀賞を受賞しました。IoT特有の脅威に特化した対策を実現する、新時代のセキュリティ対策お見せします。



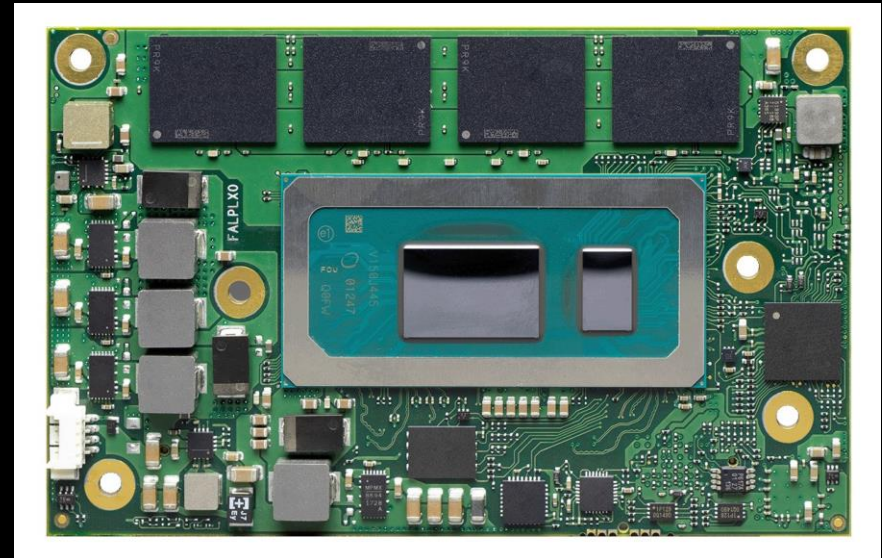
コンガテックジャパン株式会社

製品名 : conga-HPC/mRLP:
第13世代 インテル Core 搭載 COM-HPC Mini Size モジュール

発売時期: 2024年8月

製品特徴 :

conga-HPC/mRLPは、先日、リリースされた PICMG の新しい規格COM-HPC 1.2 の COM-HPC Mini Size(95x70 mm) 規格に準拠した、第13世代 インテル Core プロセッサ(以前のコードネームは Raptor Lake-P)を搭載したモジュールです。



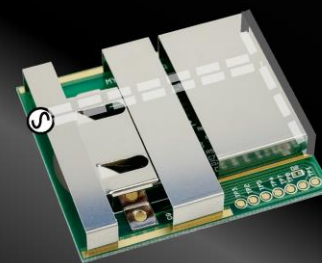
スタッフ株式会社

製品名 : 金属体用「メタシンク™アンテナ」

発売時期: 2023年10月(本展初披露)

金属体用「メタシンク™アンテナ」

Meta SINK



メタシンク™アンテナ
構成イメージ



金属面に貼った
電子タグイメージ



基板のスリット構造*で
小型・薄型化実現

*特許出願中

電子部品
アンテナ直下配置可能

自由空間・金属上でも
安定した性能

SMT対応板金で
低コストを実現

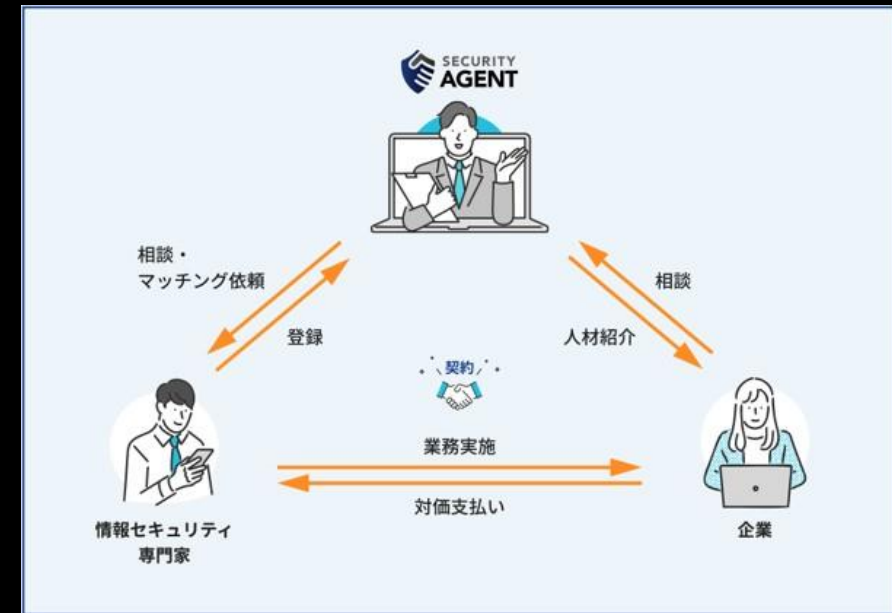
製品特徴 :

本展初公開のメタシンク™アンテナは、無線通信の弱点であった金属体設置での無線通信のアンテナ特性を大幅に強化。特許出願中の技術により、金属をアンテナの一部として有効活用することで無線端末の小型薄型化を実現。金属体への設置等、これまでにない多様な条件で利用できる革新的な無線端末を実現します。

株式会社セキュアオンライン

製品名 : セキュリティエージェント

発売時期: 2023年6月



製品特徴 :

情報セキュリティ特化のクラウドソーシングです！案件単位で専門家にセキュリティ業務の依頼ができ「専門人材が不在」「対策方法がわからない」という企業様におすすめです。無料で使える掲示板での相談も可能です。専門家の登録は、情報処理安全確保支援士の資格保有者に限定しているため、安心して相談・利用できます。

ディジ インターナショナル株式会社

製品名 : Digi TX40 5Gセルラールータ

発売時期: 2024年予定



製品特徴 :

公共安全およびフリート車両(事業用・商用車)向けのインテリジェント5Gワイヤレス通信ハブ。車載カメラ、ナンバープレートリーダ、eチケットシステム、モバイルデータコンピュータなどの車両機器を、Gbitイーサネット、Wi-Fi 6、Bluetooth、USB 3.0、シリアルインタフェースで接続します。

加賀FEI株式会社

製品名 : EJ5340(世界最小級のデュアルコア搭載BluetoothRモジュール)

発売時期: 2023年9月1日 発表



製品特徴 :

世界最小級のデュアルコア搭載BluetoothRモジュールを出展します。従来のシングルコアと同じサイズで、処理能力が大幅に向上しており、エッジコンピューティングやエッジAI、Matter対応などに最適です。また、各種認証取得済みで開発効率も高めます。

株式会社イーアールアイ

製品名 : InQrossカイゼンメーカーWIDE

発売時期: 2024年1月22日予定

製品特徴 :

InQrossカイゼンメーカーは即時導入可能な位置・動作分析ツールです。作業者の『位置』や『状態』を簡単にデータ収集して見える化します。新製品のInQrossカイゼンメーカーWIDEはより広い敷地面積の工場に対応したモデルです。低コストで簡単に最大200m×100mの広範囲のヒトの動きを見える化します。



より広い場所でも、
ヒトの動きがよく分かる

inQross
カイゼンメーカー
WIDE
最大200m×100m
の広範囲をカバー

InQross WIDE はより広い敷地面積の工場に対応したモデルです。ゲートウェイとアクセスポイントを設けることで、最大200m×100mの広範囲のヒトの動きを見える化します。

項目	概要
① ロケタグ (固定局)	設置位置を示す ID 情報を含めたビーコンデータを配信するデバイス。
② ヒトタグ (移動局)	固定局のビーコンデータをスキャンして位置を判断し、かつ、所有者の運動状態を把握し、それらをビーコンデータとして配信するデバイス。
③ ゲートウェイ	移動局ないし固定局のビーコンデータをスキャンして、それを基地局パソコンへ転送するデバイス。アクセスポイントと接続しないアクセスポイント中継機と Wi-Fi 接続する。
④ アクセスポイント中継機	ゲートウェイないし基地局パソコンが接続する Wi-Fi LAN を構築するデバイス。Wi-Fi の中継機として動作する。
⑤ アクセスポイント中継機	ゲートウェイないし基地局パソコンが接続する Wi-Fi LAN を構築するデバイス。Wi-Fi の中継機として動作する。
※ スキャナ	移動局ないし固定局のビーコンデータをスキャンし、シリアル通信経由で USB ホストに転送するデバイス。
※ 基地局パソコン	基地局アプリ (InQross カイゼンメーカーアプリ) を稼働させているパソコン。アクセスポイントと接続しないアクセスポイント中継機と Wi-Fi 接続する。

株式会社エイシング

製品名 : AiirDTW

発売時期: 2023年9月



製品特徴 :

センサ等の計測機器から検出した「波形として表現できるデータ」が、あらかじめ登録した波形データとどのくらい似ているかを判定するソフト。波形パターンの継続時間の制約を設定する機能や、パターン認識開始位置を制御する機能など、一般的なDTWにはない機能を有するため、より精度の高いパターンマッチングを実現。

株式会社ゼネックコミュニケーション

製品名 :IoT Station EX

発売時期:2023年9月



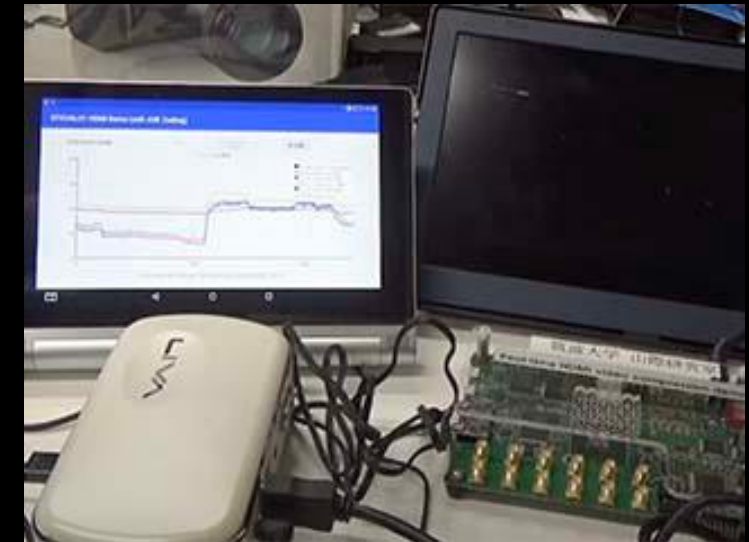
製品特徴 :

外部開発や機能追加によるAI/データ分析対応などを可能に致しました。API連携により、お客様側の開発、既存のお客様システムの一部に組み込める事も可能となります。既に運用されているサイトや分析ソリューションにデータを取得・組み込んで頂くことで、システムの一元化やフレキシブルな使い方が可能です。

筑波大学エッジ・コンピューティング研究室

製品名 :ASE Coding:
データストリームをリアルタイムに超高速ロスレス圧縮する新技術

発売時期:2022年10月



製品特徴 :
ASE Codingは伝送路におけるデータストリームをゼロディレイ、ゼロバッファで高速にロスレス圧縮(元のデータに完全に戻る圧縮)可能な技術です。伝送路の両端に圧縮器と解凍器を挿入するだけで、伝送路を高性能化でき、ハードウェア実装に親和性が高くアプリケーションに依存しない無限の可能性のある新技術です。

株式会社エクスモーション

製品名 : CoBrain

発売時期: 来春



製品特徴 :

生成AI要求仕様作成支援サービス「CoBrain」は、従来の生成AIとは異なり、エクスモーションが長年コンサルタントの現場で培ったナレッジを取り入れた上流工程の専門知識を持つAIが、利用者が作成した要求仕様を圧倒的な速さで的確にレビューします。上流工程の民主化を目指し、お客様のニーズに応えます！

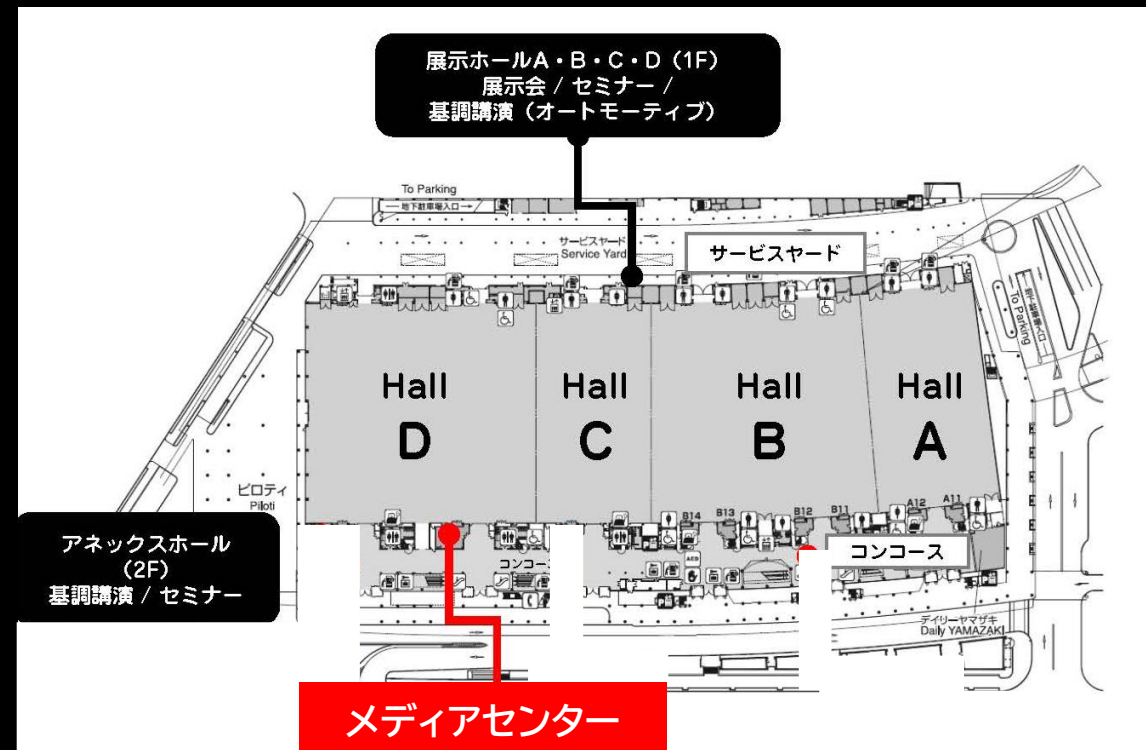
11/15(水)-11/17(金)にパシフィコ横浜で開催される本展では、展示会場1階コンコースに「メディアセンター」を用意しています。
お名刺2枚をお持ちいただき直接メディアセンターまでお越しください。

■お問合せ先

EdgeTech+ 事務局(株式会社ナノオプト・メディア内) PR担当
mailto:pr-info@f2ff.jp

【会期】2023年11月15日(水)- 17日(金)10:00 - 17:00
(16日(木)のみ18:00まで)

【会場】パシフィコ横浜:展示ホール／アネックスホール





有難うございました